

～ 日本看護系学会協議会連携事業 ～
公益社団法人日本看護科学学会 平成23年度 災害看護支援事業

事業完了報告書

震災被災地支援のための 看護師への在宅看護研修会

所属機関： 日本在宅ケア学会

代表者名： 島内 節

■ 事業内容

事業の内容、手法、場所、対象者とその人数などを具体的に記載すること。

1 研修の目的

仮設住宅等の地域で在宅看護を実施するために必要な知識や技術を習得する。

- 1) 訪問看護ステーション等に引き継ぐまでの在宅看護の知識を学ぶ。
- 2) 仮設住宅巡回時に、問題になったり困っている人々への対応や社会資源の利用方法等、施設看護では直面しなかった問題へのケア方法を学ぶ。

2 対象者：石巻市立病院看護師、保健師、訪問看護ステーション看護師等

月日（会場）	時間	内 容	講師
2月6日（月） （河北総合支所 大会議室）	10：00～12：30	①在宅看護の基本（仮設住宅住民への訪問）と在宅看護技術	上野 長谷川
	13：30～16：00	同上	
2月13日（月） （河北総合支所 大会議室）	10：00～12：30	②精神病状のある対象（アルコール依存、うつ、認知症等）へのケアと対処法	内田
	13：30～16：00	同上	
2月20日（月） （河北総合支所 大会議室）	10：00～12：30	③社会資源利用とコミュニティづくり	島内 長谷川
	13：30～16：00	同上	
2月25日（土） （河北総合センター/ ビッグバン）	10：00～12：30	④在宅看護の基本（ステーション用）	長谷川
	13：30～16：00	⑤地域連携の方法と事例検討	

※ ① ② ③は、同じ内容で午前・午後2回実施、どちらか都合の良い時間で受講

※ ④の対象は、訪問看護ステーション看護師

※ ⑤は全員（看護師、保健師、訪問看護師）対象で、事例を通し連携について学習

研修講師（日本在宅ケア学会会員）

島内 節（広島文化学園大学看護学部 教授）・・・研修企画・運営責任者
 上野まり（日本訪問看護振興財団 事業部長）
 内田恵美子（日本在宅ケア教育研究所 社長）
 長谷川美津子（前東邦大学看護学部 教授、現同大学医学部研究員）

研修補助者

伊藤 恵里子（東日本これからのケアプロジェクト）
 小野寺綾子（ 同 上 ）
 滝本和子（ 同 上 ）

研修受付・現場調整

伊藤慶子 石巻市健康部健康推進課技術課長補佐

■ 事業成果

できるだけ具体的に記載すること。

1. 研修企画には現地の看護職の研修ニーズのまとめ（東日本これからのケアプロジェクト代表 川嶋みどりの支援を得た）をした。
2. 研修場確保、現地連絡先決定に時間を要し、研修実施は24年2月6日～2月25日となった。
3. 石巻市保健師との話し合いで研修会プログラムを作成した。
4. 研修日毎に受講生から研修についてのアンケートを取った。
 - ① 参加者は各日27名から33名であった。
 - ② 平均年齢は30歳代～40歳代が多かった。職場は病院、訪問看護ステーション等であった。
5. 各日の受講生の研修評価をアンケート質問事項の表2の1～5により分析した。その結果「大変よい」と「よい」は86%～100%であり、「あまりよくない」は1名が散見されたが、高い評価であった。特に被災地であり受講生も被災者でありことを十分考慮して研修ニーズやケア現場の条件を講義、演習において確認しながら実施した。
コンパクトにまとめたパンフレット配布など、カラー教材を多く用いて受講生が持ち帰りそのまま仕事に生かせる工夫があったことも良い評価を得たのではないかと推察される。

	2月6日(月) n=33	2月13日(月) n=28	2月20日(月) n=27	2月25日(土) n=29
性別				
男	1(3.2)	0(0.0)	2(7.4)	1(3.4)
女	30(90.9)	28(100)	21(77.8)	22(75.9)
不明	2(6.1)	0(0.0)	4(14.8)	6(20.7)
年齢				
20歳代	3(9.1)	1(3.6)	1(3.7)	2(6.9)
30歳代	13(39.4)	14(50.0)	18(66.7)	16(55.2)
40歳代	14(42.4)	11(39.3)	5(18.5)	8(27.6)
50歳代	3(9.1)	2(7.1)	2(7.4)	3(10.3)
不明	0(0.0)	0(0.0)	1(3.7)	0(0.0)
職場				
病院看護師	16(48.5)	12(42.86)	8(29.6)	8(27.6)
訪問看護ステーション等	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	7(24.1)
保健師	1(3.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)
ケアマネージャー	0(0.0)	0(0.0)	1(3.7)	0(0.0)
その他(診療所等)	16(48.5)	15(53.5)	18(66.7)	14(48.3)
不明	0(0.0)	1(3.57)	0(0.0)	0(0.0)

質問事項	2月6日(月) n=33	2月13日(月) n=28	2月20日(月) n=27	2月25日(土) n=29
1. 研修内容の全体としての評価				
大変よい	14(42.4)	12(42.9)	4(14.8)	14(48.3)
よい	18(54.5)	15(53.6)	23(85.2)	13(44.8)
あまりよくない	1(3.0)	1(3.6)	0(0)	2(6.9)
2. 仕事に役立つかどうか				
大変よい	16(48.5)	11(39.3)	7(25.9)	17(58.6)
よい	16(48.5)	16(57.1)	20(74.1)	11(37.9)
よくない	1(3.0)	1(3.6)	0(0.0)	1(3.4)
3. 内容のわかりやすさ				
大変わかりやすい	14(42.4)	8(28.6)	6(22.2)	15(51.7)
わかりやすい	17(51.5)	16(57.1)	19(70.4)	13(44.8)
あまりよくわからない	1(3.0)	3(10.7)	2(7.4)	1(3.4)
不明	1(3.0)	1(3.6)	0(0.0)	0(0.0)
4. 教材、パワポイント、画像のわかりやすさ				
大変わかりやすい	12(36.4)	8(28.6)	6(22.2)	10(34.5)
わかりやすい	19(57.6)	16(57.1)	21(77.8)	9(31.0)
少し見えにくい・わかりにくい	2(6.1)	4(14.3)	0(0.0)	1(3.4)
不明	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	9(31.0)
5. 音声のわかりやすさ				
大変聞きやすい	11(33.3)	10(35.7)	12(44.4)	16(55.2)
聞きやすい	22(66.7)	18(64.3)	14(51.9)	12(41.4)
少し聞こえにくい	0(0.0)	0(0.0)	1(3.7)	1(3.4)



1. 地域連携の事例検討



2. 発表準備



3. 発表風景



4. まとめ